

南町田拠点創出まちづくりプロジェクト説明会（第1回） 開催結果

日時	2017年2月17日(金)午後7時00分～午後9時20分
場所	セミナープラス南町田2階 大研修室
出席者	<p>【参加者数】 173名</p> <p>鶴間一丁目：23名、鶴間二丁目：19名、鶴間三丁目：25名 鶴間四丁目：11名、鶴間五丁目：4名、鶴間六丁目：10名 鶴間七丁目：2名、鶴間八丁目：3名</p> <p>南町田一丁目：1名、南町田二丁目：2名、南町田三丁目：1名 南町田四丁目：8名、南町田五丁目：16名</p> <p>その他市内：13名、市外（横浜市など）：29名、不明：6名</p> <p>【町田市】（以下略称 市）</p> <p>都市づくり部 : 宗田部長、須原都市整備担当部長 都市政策課 : 神蔵課長、荒木担当係長 地区街づくり課 : 平本課長、加藤係長 公園緑地課 : 新統括係長</p> <p>建設部</p> <p>建設総務課 : 日比野係長</p> <p>【東京急行電鉄株式会社】（以下略称 東急電鉄）</p> <p>都市創造本部開発事業部沿線都内開発部： 貝田課長、田中主査、勝畑課長補佐、中山課長補佐、小川課長補佐、久家</p> <p>鉄道事業本部工務部： 柳澤課長、鶴長課長補佐、八巻課長補佐</p> <p>【株式会社東急設計コンサルタント】（以下略称 東急設計）</p> <p>建築設計本部 第4グループ：扇芝 事業コンサルティング本部 都市環境グループ：井手グループ長、須之内</p> <p>【東急建設株式会社】（以下略称 東急建設）</p> <p>近松所長、中村所長、鈴木所長</p>

<p>説明会 次第</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 出席者紹介 3. 事業者挨拶 4. 第1部 南町田拠点創出まちづくり計画イメージのご説明 5. 第2部 町田市中高層建築物等の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例に基づく商業施設・駅施設の計画のご説明 6. 第3部 工事に関するご説明 7. 質疑応答 8. 閉会
<p>配布 資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・南町田拠点創出まちづくりプロジェクト 説明会資料 ・2017年2月17日付東急電鉄プレス発表資料
<p>質疑応 答意見 交換の 概要</p>	<p>以下（市）：町田市 （東急）：東急電鉄 （設計）：東急設計 （東建）：東急建設</p> <p>（鶴間七丁目：男性）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期利用の駐輪場が現状では北口の地下通路の方にしかなく、足りないと感じている。工事期間中も駐輪場は確保されるのか。 ⇒（東急）工事中の駐輪場について、駅南口側に定期でご利用できる駐輪場として、ケーズデンキの手前の駐車場として使っていた場所に設けています。また、工事期間中は、これまでの東急ストアの駐車場の一面に同規模の駐輪場を設けるよう検討をしています。 ・商業施設計画において、駐車場の収容台数が2030台、駐輪場が1062台では少ないと感じる。台数の根拠について聞きたい。 ⇒（東急）商業施設の駐車台数については、関連の指針やガイドラインによる算定台数よりも台数が多くなる、これまでの商業施設規模と利用の程度から算出した台数を設定しています。 ⇒（設計）商業施設の駐輪台数については、「町田市の自転車等の放置防止に関する条例」の用途ごとの面積に対する収容台数の基準に基づいて算出しています。 <p>（鶴間二丁目：男性）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調整池の上部を鶴間公園の駐車場にするとのことだが、夜間の利用で騒音が発生するのは困る。 ⇒（市）駐車場を含めたスポーツフィールドの夜間利用については、需要がある一方、近隣の方へのご迷惑となることも考えながら、今後の実施設計の中で常識的な範囲での利用時間を検討してまいります。

・調整池について、容量が 9,000 m³から 20,000 m³になるとのことだが、流れてくる水の量はどの程度を想定しているのか。また、何ミリの雨が何時間程度降ることを想定しているのか。

⇒（市）調整池の容量については、流域面積 1 ヘクタール当たり 600 トンを想定しており、これは 1 時間当たり 50 ミリ程度の雨に対応したものです。流域の土地利用状況を考慮して流出係数という数字で表しながら水量を算出した結果、現在の約 2 倍強の容量を確保することとしております。

・夜間工事の周知方法については、「看板で事前に知らせる」とのことだが、住宅の近くでも夜間工事を行う可能性があるのか。その際は、チラシの配布などでも知らせてもらいたい。

⇒（東建）夜間工事については、掲示板及びホームページでご案内をすることが原則となりますが、住宅の近くで行う場合はチラシ配布などでのご案内も検討いたします。

（鶴間三丁目：男性）

・杭工事を行う場合、工法と杭の長さは、どのようになるか。

⇒（設計）商業施設棟および駐車場棟の基礎には、杭を使用しません。街区間デッキの基礎については、既存の基礎を一部流用したものとなることから、既存の基礎にある杭と同じ杭を施工します。

⇒（東建）街区間デッキの杭工事の工法については、リバース杭を予定しています。

・影響範囲に該当する近隣家屋への家屋調査は実施されるか。

⇒（東建）商業施設棟の工事は敷地境界からかなり離れた位置での工事となるため、大型車両が通行する道路近傍の方へ個別に相談させていただきながら調査したいと考えております。

（鶴間二丁目：男性）

・近隣から地区内へのアクセスは全て横断歩道になるのか。車と歩道の動線を分離する計画はあるか。

⇒（市）地区外周部からは、現在と同じく横断歩道を渡っていただく形となります。地区内においては、南北自由通路や街区間デッキなどにより、歩車分離される計画となっております。

（市内：男性）

・改札が中央林間側にもあると使い勝手が良いと思う。それに伴い、中央林間側

の道路の幅員を広くする計画があっても良いと思う。

⇒（市）改札に関しては、そのような計画はありません。

- ・公園や商業施設が劣化した場合などの管理は、誰が行うのか。

⇒（東急）商業施設の管理は、東京急行電鉄が管理します。

⇒（市）鶴間公園の管理は町田市が行いますが、より質の高い管理を目指して、現在も導入している指定管理者制度を再整備後も採用する方向で、具体的な管理方法を検討してまいります。

- ・小学校が近くにあり、夏休みに限らず冬休みや春休みも子どもの外出が多くなることから、工事に当たっては十分注意してほしい。

⇒（東建）毎月1回開催される鶴間小学校の安全委員会に出席し、意見交換を行っています。小学校の長期休暇中の工事についても、その中で調整をしていく予定です。

（鶴間一丁目：男性）

- ・高齢者や車イス、ベビーカー連れ等の人達が公園に行くことを目的に南町田駅に降りた場合、商業施設を経由しないとバリアフリーで行けないので、中央林間寄りに「公園口」という改札口を設けてほしい。

⇒（市）歩行者ネットワークの考え方として、南北自由通路に面している改札を出て、バリアフリーで公園まで行ける歩行者動線を計画しています。現状では駅を降りてから道路を渡らなければなりません。新しい歩行者ネットワークでは、車と交わることなく公園までたどり着ける、より安全な計画となっています。

（鶴間二丁目：男性）

- ・もともと中学校用地であった土地が鶴間公園の一部となったが、近辺にマンションや住宅が増え、中学校が近々定員を超えるという噂がある中で、今後、中学校用地について、どう考えているのか。

⇒（市）町田市教育委員会と協議を行い、毎年実施している生徒数の推計から、南町田地域を学区域としている「鶴間小学校」及び「つくし野中学校」で将来生徒数の対応が可能であり、新たな学校を設置する必要はないとの見解を得ています。

- ・東急ストアの仮店舗ができる線路脇の道について、一方通行を検討しているという噂を聞いたが、現在対面通行で不自由していないため、余程の理由が無い限り、対面通行を残してほしいという要望を申し上げる。

(鶴間一丁目：男性)

- ・商業施設の駐車場の収容台数は、当初2150台くらいと聞いた記憶があるが、今回の説明では収容台数は2030台と減っているのは何故か。
⇒(東急) ご説明した2030台に加え、隔地駐車場として、東急ストアの仮設店舗区画に平面駐車場40台、ケーズデンキの隣に63台の別途平面駐車場を整備し、総台数として2133台となります。表記と説明にわかりづらい箇所がありましたことをお詫びします。

(鶴間五丁目：女性)

- ・工事期間中は暗いイメージがあるので、工事現場の仮囲いを透明なもの等にしてもらえないか。
・夜間の時間帯に警備員や防犯カメラ等の配置の予定はあるか。
⇒(東建) 工事期間中の仮囲いについては、隅切り部を透明なものとするを予定しています。その他の箇所でも、可能な範囲で対応していきたいと思います。また、夜間における警備員の配置は考えておりませんが、防犯カメラは各工事のゲート周りに設置する予定です。
- ・駅に車で送迎する場合、どこで乗り降りをすれば良いか。
⇒(東急) 車での送迎については、これまでと同様に、駅前街区と中央街区の間の道路で可能にしたいと考えています。送迎スペースを商業施設の敷地内で設置できるよう検討をしていますが、位置・形状等については確定次第ご案内させていただきます。

(鶴間四丁目：男性)

- ・「グランベリーモール」という呼び名は、この度の閉館によって消滅したのか。また、今回の新しい商業施設、公園も含めたこの施設を一言で何と呼ぶのか。
⇒(東急) 新しい商業施設については、「グランベリーモール」という名前を継続するのか、新たな名前を付けるかは現時点では未定です。
- ・商業施設が完成する2019年まで約3年間、土日の急行電車は停車が継続されるのか。
⇒(東急) 2017年度中は、南町田駅への土日の急行・準急の停車は継続が決定しております。2018年度以降につきましては、東急線全線の運行計画が未定となっております。

(鶴間一丁目：男性)

- ・公園内のトイレは、再整備において建て替えるのか。
⇒(市) 多目的広場の南側に新しく造り替える予定です。

・キツネノカミソリ・二輪草（ニリンソウ）等が自生しているところがあるので、注意して公園に手を加えてほしい。

⇒（市）今回の公園再整備にあたり、野草保護の活動をされている方々とお話し合いをさせていただいています。工事中、公園の中または外に暫定的に移植できないか等も含めて、ご相談しながら検討してまいります。

（市内：男性）

・国道16号に新しくできた地下道について、駅側にエレベーターを造らなかったのは何故か。

⇒（市）駅側の出入口には構造的な問題でエレベーターが設置できなかったため、車イス等の方々におかれましては、申し訳ありませんが、国道16号側から回って駅の改札に向かっていただく形になります。

・長津田駅北口のように、北口広場のバス乗降スペースから駅まで、半円状に屋根を設置してもらいたい。

⇒（市）北口の駅前広場は3月中で工事を一旦終了しますが、バス停の上屋は、南北自由通路整備工事に支障が出るので、自由通路の整備が完了した後に整備する計画としております。上屋を連続的に設置するかは、今後検討してまいります。

・ベビーカーに孫を乗せて来るが、休日は人がいっぱい、ほとんど休憩できる所がない。またオムツを替える所が少ないので、できる限り多くの休憩スペースを設けてもらいたい。

・公園には、ジャブジャブ池や循環型の小川のような、水を使える施設を造ってもらいたい。

⇒（市）公園施設について、スポーツエリア内のプレイグラウンドには、境川へのつながりを意識して、水景施設の設置も考えております。また公園の随所に、腰かけたり、休憩したりできるスペースの設置も検討しています。

（鶴間六丁目：男性）

・資料3ページに「融合ゾーン」と「文化的活動拠点」が描かれているが、施設の規模はどのくらいか。また、どのように活用できるのか。

⇒（市）検討中の段階ではありますが、延床面積で約1500㎡程度を想定して検討しています。多世代が集うコミュニティ拠点をテーマとして掲げ、施設の配置や内容を考慮しながら面積・規模などを決定していき

たいと考えています。

- ・鶴間4～7丁目から駅に向かうのに、ケヤキ道路が封鎖されて行きにくい状況となるので、線路際の道路（南1606号線）の一方通行化は止めてもらいたい。

⇒（市）一方通行化は、警視庁と商業施設の来退店経路を協議する中で、案として出ているものです。現在警視庁・隣接地権者の方と協議中であり、どのような交通規制とすれば、地域の方々が安全に駅にアクセスできるようになるのか、警視庁と相談しながら検討を進めてまいります。

—以上—